

令和元年第2回幸手市議会定例会 市政に対する一般質問通告書（通告順）

発言 順位	議席 番号	氏 名	質 問 事 項	質 問 要 旨
1	1	四 本 奈 緒 美	<p>1 がん検診の受診率向上について</p> <p>2 幸手市内小中学校の通学路について</p>	<p>(1) 子宮がん、乳がんの年代別の過去3年間の受診率を伺う。</p> <p>(2) 無料クーポン配布の子宮がん20才、乳がん40才の過去3年間の受診率を伺う。</p> <p>(3) 市としてのがん検診の検診項目別（6種）の目標値を伺う。</p> <p>(4) 目標値達成へ向けての今後の取り組みがどの様になっているかを伺う。</p> <p>(5) 乳がん検診を子宮がんと同様に20才から実施をする事が出来ないかを伺う。</p> <p>(6) 受診率を上げる為に、幸手市としてがん教育をどの様に考えているかを伺う。</p> <p>(1) 市内小中学校の通学路における過去3年間の事件・事故について伺う。</p> <p>(2) 第6次幸手市総合振興計画の1－4学校教育環境の整備に「通学路の安全点検をPTAや警察署と共に行い、安全マップの作成を行います。」とありますが、安全点検の行い方と、安全マップとはどのようなものかを伺う。</p>

				<p>(3) 通学路を走行する車輛の速度は時速何キロメートルかを伺う。</p> <p>(4) 危険箇所があった場合に、そこが改善され、安全な通学路になったという確認をする責任者は誰なのかを伺う。</p> <p>(5) 幸手市として、通学路での事件・事故から子供達の大切な生命を守る為の今後の取り組みを伺う。</p>
2	9	小林 啓子	<p>1 「食品ロス」削減の取り組みについて</p> <p>2 幸手市デマンド交通の見直しについて</p>	<p>国においては、去る5月16日に食品ロスを減らすための、食品ロス削減推進法案が可決された。同法案は、国、自治体が基本方針や推進計画を策定し、食品ロスの削減を「国民運動」として強力に推進する内容である。</p> <p>(1) 幸手市として現在、食品ロス削減に対してどのように取り組んでいるのかを伺う。</p> <p>(2) 国においては、食品ロス削減に関する理解と関心を深めるために、10月を「食品ロス削減月間」として定めるとしている。今後の幸手市としての対応について伺う。</p> <p>(1) 来年10月に向けて、幸手市デマンド交通の見直しについての進捗状況を伺う。</p> <p>(2) 今年1月からの70歳以上の運転免許証自主返納者は何人いるのかを月別に伺う。</p>

			<p>3 幸手駅西口の防犯対策について</p>	<p>現在、幸手駅東西自由通路が完成し、多くの方々が幸手駅西口から通勤・通学されている。</p> <p>(1) 現在、幸手市としてどのように防犯対策に取り組んでいるのかを伺う。</p> <p>(2) 市民から5-1号線が暗いとの声を伺った。幸手市として今後の対応について伺う。</p>
3	3	海老沼隆夫	<p>1 栄地区(高齢者)対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・栄地区のエレベーター設置を都市機構への要求について ・団地家賃軽減要求について ・6街区の集約問題について ・空き家の有効活用について <p>2 水害問題について</p>	<p>(1) 栄地区(幸手団地)1～6街区(コモンシティ除く)は、元住宅公団が建設した5階建て中層ビルだがエレベーターの設置がないため、70才、80才を過ぎた高齢の住民には、毎日の上り下りするのが困難になっているため、団地自治会で、都市機構にエレベーターの設置を要求しているが検討中の返答にとどまっている。市としても都市機構に強く要求していただきたいが、その対応について伺う。</p> <p>(2) 団地在住低所得者に対する家賃軽減処置も都市機構に対して求めているが、市からの家賃補助もふくめて、市としての対応について伺う。</p> <p>(3) 住民の納得のいく移転対策について伺う。</p> <p>(4) 幸手市の人口増計画として、栄地区の空き家利用対策について伺う。</p> <p>(1) 緑台2丁目の幸手市立図書館南側付近の水害対策の進捗状況について伺う。</p> <p>(2) 東5丁目遊水池付近の水害対策の進捗状況について伺う。</p>

			<p>3 県道並塚幸手線・ヨークマート幸手店前信号付近の危険な歩道の改善について</p> <p>4 子育て支援について</p>	<p>(3) 栄1街区西側を通過してジョイフル本田に向かう道路のさかえ小南側信号前の水害対策の進捗状況について伺う。</p> <p>(1) 栄地区からのヨークマート幸手店への買い物客が信号機前の横断歩道まで進むのに縁石に囲まれた歩道スペースが狭く、対向者とのすれ違いのとき、つい縁石を跨いでしまい事故発生の危険が極めて高い状況にあることについて、その対策を伺う。</p> <p>(2) この区間(150メートル)限定の中郷用水路の暗渠、または用水路内(南)側の農地・宅地の歩道化(歩道の道路幅拡張)の可能性について伺う。</p> <p>(1) 18才までの医療費の無料化の取り組みについて伺う。</p> <p>(2) すべての児童生徒の給食費の無料化の取り組みについて伺う。</p> <p>(3) 避難所にもなる、小中学校の体育館へのエアコン設置計画について伺う。</p> <p>(4) 安心指導のための放課後児童クラブ指導員の増加に対する予算増加計画について伺う。</p> <p>(5) 大蔵・織部地区から圏央道下4号交差点横断歩道橋を超えた後の上高野小学校へ向う東武日光線踏切までの道路など、危険な通学路が市内各地で見受けられるが現状把握とその改善について伺う。</p>
--	--	--	---	---

4	7	本 田 謡 子	<p>1 公共施設予約システムについて</p> <p>2 防災について</p>	<p>(1) 平成28年第3回定例会一般質問において、市のホームページから、すべての公共施設の予約が取れるようにと要望したが、その後の進捗状況を伺う。</p> <p>(1) 災害時要支援者の個別計画の進捗状況とその活用方法を伺う。</p> <p>(2) 避難場所と避難所における、行政と地域や自主防災組織の役割と責任などを伺う。</p>
5	2	坂 本 達 夫	<p>1 洪水対策について</p> <p>2 幸手市役所入口交差点の右折禁止解除について</p>	<p>(1) 昨年度実施した水害対策シミュレーションの目的、契約金額、相手先を伺う。</p> <p>(2) 水害対策シミュレーションの結果はどうなったかを伺う。</p> <p>(3) 水害対策シミュレーションの結果に基づき、具体的に何をやるのかを伺う。</p> <p>(4) 昨年8月4日に行われた長倉地区出水問題対策会議において、幸手市はシミュレーションの結果を踏まえて葛西用水土地改良区に対し中落の水を葛西用水へ緊急放水する交渉を行うと言っている。その交渉の日程はいつかを伺う。</p> <p>(5) 下水道事業調整会議において、内水問題解決のため葛西用水への放水実現のための協議を行って欲しいが、その実現の可能性を伺う。</p> <p>(1) 右折禁止を解除するための具体的な手順を、時系列的に伺う。</p> <p>(2) 現在行っている手順の内容を伺う。</p>

			<p>3 幸手駅西口の活性化について</p>	<p>(3) 平成29年12月議会の一般質問に対して、建設経済部長の答弁の中に「現況交通量調査」という言葉がある、これはどんな調査かを伺う。</p> <p>(4) 右折禁止が解除される具体的な日程を伺う。</p> <p>(1) 幸手駅西口から久喜駅に行くバス路線の実現について伺う。 (運行予定日、経路、料金、本数、バス停等)</p> <p>(2) バス路線、早期実現のためには幸橋経由であると思うが、市長の考えを伺う。</p> <p>(3) 駐輪場（屋根付き）確保のため近隣市では公益財団法人を活用している。土地を確保すれば建物の建設、運営を行って来ている。市は駐輪場について、どう考えているのかを伺う。</p> <p>(4) 中5丁目から駅西口へ向かうには、旧杉田パーマ店の脇を通り、久喜新道を横断する。この信号が手押し式で不便である。改善する考えはないかを伺う。</p>
			<p>4 循環バスとデマンド交通について</p>	<p>(1) 循環バスの利用者数、委託料、運賃を平成24年度から平成27年度まで、デマンド交通の利用者、委託料、運賃を平成27年度から平成29年度までを伺う。</p> <p>(2) 循環バスを廃止した理由、デマンド交通を導入した理由を伺う。</p>

			5 長倉地区の道路問題について	<p>(3) 循環バスの事業目的「交通弱者の救済をするとともに、公共施設への市民の足の確保及び利用促進を図る。」とデマンド交通の事業目的「増加する高齢者を中心とした市民の日常生活を支えるための足となる公共交通網を確保し幸手市のまちづくりを担う。」では、何が違うのかを伺う。</p> <p>(4) 循環バス、デマンド交通の評価を市長に伺う。</p> <p>(1) 長倉地区の道路は曲がり角が多い、狭い、交通量が多い。そこに生活する人は常に危険と隣り合わせである。都市計画道路、杉戸・幸手・栗橋線を早期に実現し、市民の安全を確保する必要があるが、市の考えを伺う。</p> <p>(2) 幸手駅西口が出来たこともあり、多くの市民も幸手駅西口を利用したいと思っている。都市計画道路、杉戸・幸手・栗橋線が完成すれば、飛躍的に西口は便利になる。市長の考えを伺う。</p>
6	13	青木章	<p>1 幸手駅西口からのバス路線新設について</p> <p>2 相続人の居ない空家の対応について</p>	<p>(1) 西口停車場線の進捗状況について。</p> <p>(2) 久喜駅までの市道整備について。</p> <p>(3) 朝日バスとの協議内容について。</p> <p>(1) 幸手市内の空家の数について。</p> <p>(2) 空家に対する苦情とその処理について。</p> <p>(3) 相続人の居ない空家の数について。</p>

			3 保育ステーション設置について	(1) 駅東口保育ステーション設置に向けた進捗状況について。 (2) オープン時期と運用方法について。
7	10	松田雅代	1 東部消防組合署所合理化対策について 2 幸手駅橋上駅舎・東西自由通路整備の完成処理について	(1) 昨年9月18日正副管理者会議合意後の協議状況を伺う。 (2) 市長の主張する「西分署廃止反対」は現行2署所体制維持と同義か伺う。 (3) 今後の市長の対応を伺う。 (1) この工事の契約方式を改めて伺う。 (2) 基本設計着手にあたり、市が東武鉄道に出した要求項目・仕様・条件を伺う。 (3) 乗降客数による駅舎の必要面積、自由通路に関して市が考える使用に伴う必要面積の算定はどうなっていたか伺う。 (4) 橋上駅舎等のデザイン検討は市の要望デザインで進められたのか、東武鉄道による提案デザインで進められたのか伺う。 (5) 事業費縮減に向けたコストコントロール、コストマネジメントはどのように実行されたのか。また、成果を伺う。 (6) 負担金設定時における物価変動の見込みと清算状況を伺う。

			<p>3 今年度全国学力状況調査について</p> <p>4 水害対策の推進について</p>	<p>(7) 平成30年度末清算時点での橋上駅舎、東西自由通路別事業費の内訳、構成割合(国費・地方債・一般会計)を伺う。</p> <p>(8) 基本協定第7条(財産の帰属及び維持管理)による保守管理協定の締結状況を伺う。</p> <p>(1) 全国学力状況調査の今年度の出題傾向について教育委員会の所見を伺う。</p> <p>(1) 大中落・中落概略氾濫シミュレーション業務委託成果品の活用について伺う。</p> <p>(2) 今後の雨水・水害対策の推進について総合政策当局の考えを伺う。</p>
8	15	大平泰二	1 神扇地区のごみ屋敷問題の進捗状況	<p>(1) 市の3月議会答弁では「ここ数年来、行為者への指導は実質当市のみで行ってきた」「敷地内に野積みされている廃棄物にあっては、一般廃棄物と産業廃棄物が混在している状況」「先般、県の東部環境管理事務所の担当者と協議を行った中で、今後においては双方主体的な立場をもって行為者の指導に当たっていくとともに、相互の連携、協力関係を改めて構築していくことを要望し、了承していただくことができました。当市といたしましては、このことを糸口に、何とか状況の打開、さらには問題の完結につなげる」としているが、5月17日東部環境管理事務所と協議した際「市が一般廃棄物として対応しても構わない」としていることについてその対応を伺う。</p>

			<p>2 公共交通利便性の向上について</p> <p>3 アフタースクールの課題</p>	<p>(2) 害虫・悪臭・防火対策について。 市は「今後においては、時節に応じた効果的な駆除、さらには発生を未然に防ぐ措置を講ずるよう、行為者に対して強く指導」としているが、その具体的内容を伺う。</p> <p>(3) 敷地内の多量の可燃物は消防法等の対象とならないか伺う。</p> <p>(4) 市が窓口となり市民ボランティアをつのってゴミの撤去をおこなってみてはどうか。</p> <p>(5) この敷地の相続人は何人か。また相続人の管理責任について伺う。</p> <p>(1) 西口から久喜駅までのバス路線の設置について3月議会では、「現時点で幸手駅西口への路線バスの乗り入れについて社内で前向きに検討しているとの回答をいただいている」としているがその後の進捗状況について伺う。</p> <p>(2) デマンド交通申し込みの電話が繋がらない実態と改善策について。 車台数を増やす計画について。</p> <p>(3) 高齢者等に対するタクシー代補助について。</p> <p>(1) 各学校の実施状況とその成果及び今後の課題について。</p> <p>(2) 講師の労働条件改善について。</p>
--	--	--	--	---

			<p>4 治水対策について</p> <p>5 駅西口土地区画整理の今後</p>	<p>(1) 北側用水路（幸手五霞線まで）・大中落・倉松川の各取水口の位置と数及び遮蔽機能について。</p> <p>(2) 4号線を潜る用水路の整備について。</p> <p>(3) 側溝蓋の流入機能について。</p> <p>(1) 駅西口土地区画整理保留地の利用について。</p> <p>(2) 区画整理による人口増対策について。</p> <p>(3) 公園の位置について。</p> <p>(4) 西口ロータリー・停車場線沿いの土地利用について。</p> <p>(5) 来年度からの事業計画について。</p>
9	1 1	木村治夫	<p>1 交通安全対策の推進について</p> <p>2 道路網の整備について</p>	<p>(1) 市内交通環境危険箇所を市として状況把握されているのか伺う。</p> <p>(2) また、(1)の状況把握から、安全対策・対応は実施されているのか伺う。</p> <p>(3) 市道2-16号線の交通安全対策について伺う。</p> <p>(1) 都市計画道路の進捗状況について伺う。</p> <p>(2) 狭あい道路の今年度整備予定路線について伺う。</p>

			<p>3 中心市街地活性化事業支援について</p> <p>4 地域の特性を活かした観光の振興について</p>	<p>(3) 市道1-13・1-14号線の舗装維持修繕の実施について伺う。</p> <p>(1) 幸手市中心市街地にぎわい創造方針の現況と課題について伺う。</p> <p>(2) (1)の具体的取り組みについて伺う。</p> <p>(3) 空き店舗を活用した支援について伺う。</p> <p>(1) 県営権現堂公園にて実施された、第89回桜まつり事業実施状況について伺う。</p> <p>(2) (1)の実施状況後、観光客を迎え入れの課題について伺う。</p> <p>(3) 観光施設ルートの整備について伺う。</p>
10	4	小林 英雄	<p>1 道路整備について</p> <p>2 交通量調査について</p> <p>3 幸手駅西口について</p> <p>4 臨時駅舎設置について</p>	<p>(1) 都市計画道路の路線数と整備の進捗状況について伺う。</p> <p>(2) 圏央道側道の久喜市側との接続について市の考えを伺う。</p> <p>(1) 圏央道インターチェンジ、産業団地ができ、交通形態が変わったと考えられる。市内各地で渋滞が見られ、原因究明のため交通量調査をするべきと思うが、市の考えについて伺う。</p> <p>(1) 駅舎が完成し、これから西口駅前の開発についてどのような考えがあるか伺う。</p> <p>(1) 桜まつりにおける交通渋滞改善と更なる観光客増加のために臨時駅舎設置が必要であると考えますが、市の考えを伺う。</p>

1 1	5	枝久保喜八郎	<p>1 デマンドバスについて</p> <p>2 消防組合西分署廃止計画について</p>	<p>デマンドバスは市内循環バスを廃止した代わりに、市民の足として有効かつ利便性向上のための施策として鳴り物入りで登場したシステムだったはずだが、現状では逆に市民の不満は高まっています。そこで、お尋ねします。</p> <p>(1) 市長は現状のシステム及びそれに対する市民の反応をどう理解されているのか。</p> <p>(2) デマンドバスシステム施行後の年間コストと利用者数の推移について。</p> <p>(3) 迎車地と目的地の傾向について。</p> <p>(4) 利用者年齢及び性別の傾向について。</p> <p>(5) 市民感覚を市はどのように対応しようとしているのか。</p> <p>(6) 何らかの制度改革を計画されているなら、それはどのような内容なのか。また、その時期はいつ頃になるのか。</p> <p>(7) デマンドバスの基本コンセプトを市長はどのように理解されているのか。</p> <p>(1) 市長は1月27日に香日向で開催されたタウンミーティングの場における質疑において、正副管理者会議で反対意思を表明したと発言されているが、その際、反対の理由としてどのような内容を指摘されたのか。</p>
-----	---	--------	--	---

			<p>3 学校給食費の公会計化について</p>	<p>(2) その正副管理者会議の後、廃止計画について他の組合構成自治体の首長方と個別の会談（公式・非公式にかかわらず）を持たれたかどうか。</p> <p>(3) 市長は、消防組合本部の幹部職員を市議会全員協議会に招致して、議員に説明するよう求めたそうだが、そう考えられた原点にはどういった思いがあったのか。また、それについては、他の自治体の首長さんの考え方など確認されたのかどうか。</p> <p>学校給食費の公会計化については、市長も教育長もその社会的流れを把握されていることと思います。相互理解のために、若干説明させていただきますが、文部科学省では、2016年4月に「次世代の学校指導体制にふさわしい教職員の在り方と業務改善のためのタスクフォース」を設置して、一定の指針を打ち出しました。いわゆる、教員が学習指導要領に則り、自己啓発を含む授業改善や生徒と向き合う時間を確保できるようにすることで、教員個々の力量を高めかつ発揮できるよう環境を整えるというものです。</p> <p>また、同時に、「学校給食費の取り扱いについては、学校を設置する自治体自らの業務としてその徴収管理の責任を担うことが望ましい」とも明示しました。これはすなわち、給食費の公会計化を促すものとなっています。</p> <p>また、2017年12月には、「学校における働き方改革に関する緊急対策」なるものが文部科学大臣から示され、その中に「学校給食費については公会計化することを基本とした上で、自治体が徴収管理を行っている先進事例をふまえ、文部科学省が導入ガイドラインを作成して公会計化への移行を推進する」としています。</p> <p>さらに、2018年2月には「学校における働き方改革に関する緊急対策の策定並びに学校における業務改善及び勤務時間管理等にかかわる</p>
--	--	--	-------------------------	--

取り組みの徹底について」の通達もだされ、給食費をはじめとする学校徴収金取扱いの改善を求めた経緯があります。現在、埼玉県内では64市町村のうち28市町村が公会計化に移行しています。東部管内で見ると、12市3町のうち、旧春日部市、蓮田市、白岡市、そして幸手市の4市が私会計のままです。とはいえ、管理会計上は進歩しているのですが、集金業務は職員やPTAのままというのが13自治体あります。つまり、公会計化のメリットとされる教職員の負担解消に至っていないというのが実態です。

そこで質問に入らせていただきますが、簡潔明瞭なるご答弁をお願いいたします。

- (1) まず、私会計の問題点が問われる現状にあって、公会計化に関する見解をどのように持たれているか市長及び教育長に伺います。
- (2) 幸手市の教育現場の現状認識と合わせた働き方改革の関連をどのように位置づけられているか教育長に伺います。
- (3) 公会計化について、関係各位と何らかの話し合いをされた経緯があるかどうか。あるとしたら、その時期はいつ頃のことか教育長に伺います。
- (4) 給食費未納者の実態についてご報告願います。
- (5) 給食費未納者に対する督促業務担当者について、その実態を伺います。

1 2	1 4	武 藤 壽 男	1 河川、水路、道路の管理、維持について 2 惣新田一ツ谷地区の連続火災について	(1) 市内河川の管理区分について伺う。 (2) 水路の管理区分について伺う。 (3) 市有地以外の市道の状況について伺う。 (4) 4号バイパス等の側道などの管理区分について伺う。 (5) 今後の維持管理について伺う。 (1) 概要について伺う。 (2) 消火方法について伺う。 (3) 住民の不安解消と今後の対応について伺う。
-----	-----	---------	---	--